

製品名: 前方勾配2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe85184

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 20 kDa; Observed MW: 20 kDa

抗原情報

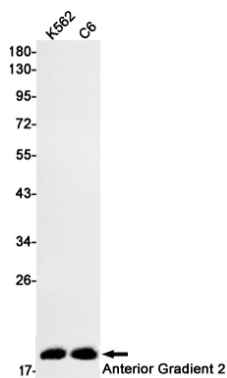
遺伝子名	Anterior Gradient 2
別名	Anterior gradient protein 2 homolog; AG-2; hAG-2; HPC8; Secreted cement gland protein XAG-2 homolog; AGR2; AG2; GOB4; XAG2
遺伝子 ID	10551.0
SwissProt ID	O95994
免疫原	ヒト前方勾配2の合成ペプチド

背景

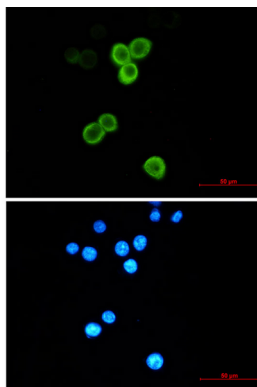
AGR2は、タンパク質ジスルフィドイソメラーゼ (PDI) ファミリーに属するタンパク質であり、アフリカツメガエル (*Xenopus laevis*) セメント腺タンパク質のホモログです。MUC2の転写後合成および分泌に必須です。腸管細胞による粘液産生に関与している可能性があります (類似性に基づく)。細胞遊走、細胞分化、および細胞増殖に関与する可能性のあるプロトオンコジーンです。

研究分野

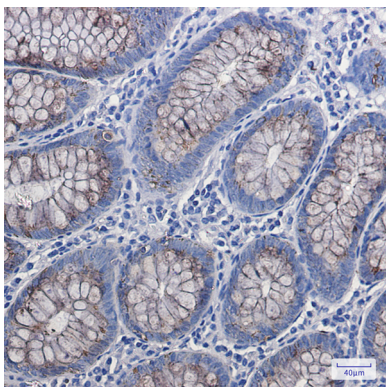
画像データ



Anterior Gradient 2 抗体を使用した K562、C6 溶解物中の Anterior Gradient 2 のウェスタンブロット分析。



MCF-7 における Anterior Gradient 2 (緑) の Anterior Gradient 2 抗体および DAPI (青) を用いた免疫細胞化学分析



Anterior Gradient 2 抗体を使用したパラフィン包埋結腸の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。